

13. その他【地域振興活動】①

地域コミュニティ強化と関係人口増加で楽しみながら農地を守る



事例	川西中山間地域の会集落協定						甲賀市		
面積 (ha)			協定参加者 (人)	農家	法人 農業生産組織	非農家	その他 土地改良区等	協定開始	人・農地プラン 策定状況等
	田	畑							
8.5	8.5	—	28	28	0	0	0	令和元年	—
加算措置概要	—			棚田地域	—				

活用した地域資源 黒川の花笠太鼓踊り、花

地区状況・経緯

鈴鹿山脈沿いの29軒の集落で高齢化率が45%、農地は13haのうち約8haが本制度の対象となっている。所有者は42人だが本地区内は13人で、その他は地区外である。
 県の無形文化財にもなっている黒川の花笠太鼓踊りは長男が参加する習わしで、集落を出てしまった長男も祭り前の練習に帰ってくる。
 荒廃地の増加が見込まれたことから本制度に取り組むこととなった。

取組内容

- **多面的機能増進活動**：花の植え付けと緩衝帯の草刈りを行っており、草刈りには12人、花植には14人が出てきてくれる。急傾斜地に雑草抑制を目的に南向きに「芝桜」、北向きには「イブキジャコウソウ」を植え付け、花が咲く5月に花見の会を開催することを楽しみに活動をしている。
- **地域振興につなげる工夫**：女性に活動に興味を持ってもらうことが地域振興には必要と考え、楽しみながらできる花植えを平日の女性が活動しやすい時間に設定し、出て来れる時間だけけてもらうように柔軟に運営している。そのおかげか全員参加が浸透してきている。
 皆さんには達成できそうな2～3年後の活動の目標を伝えることで、共有している。
- **農業生産活動**：獣害柵の管理と暗渠排水工事、農業生産環境整備として農道草刈り、集団体制では農地の保安全管理（草刈り）を行っている。

取組成果

- **活動意欲の醸成**：農家のみならず非農家や特に女性の参加に重点を置いているので、花植には女性を中心に参加いただき、花植に参加することで自分事として捉えるようになり、川西中山間地域の会の事業に興味を持ってもらえるようになった。

課題・展望

- **展望**：田んぼだけを守っていても活動が続かないので、第5期からは集落強化加算に取り組み、コミュニティを強化するために地域サロン（20人で月に1回）を開催することにした。
 今後は、女性が参加してくれる活動を増やして地域コミュニティの活性化を目指す。また、関係人口を増加させるために花見の会を開催し招待するなど、集落に住んでいない孫世代に本地区のことを印象付け魅力ある事業を展開したい。
 これまでは各自で機械を持っていることもあって実現できなかったが、高齢化も進んでいるので、令和3年度は、13ha全体を対象に人・農地プラン作成に向けアンケートを実施し、現実的な集落の戦略を話し合う予定としている。



花植え（マリーゴールド）



斜面植栽実験（イブキジャコウソウ）



斜面植栽実験（シバザクラ）